

## 奈良大学第二外国語履修生に対するアンケート調査

堤 博美\*, 田中 良\*\*, 笠置 侃一\*\*\*

Research for the students of the Second Foreign Language

Hiromi TSUTSUMI, Ryo TANAKA and  
Kan'ichi KASAGI

### はじめに

ここ十数年来クローズアップされていた、大学における一般教育制度の再編成、特に教養部の改組やその存続如何の問題が、1991年の大学設置基準改正によって新たな局面を迎えるにいたった。幾つかの大学ではすでに教養部を改組して新学部を設置したところもあるし、また目下計画が進行中のところもある。あるいはまた教養部を解体して既存の学部併合する大学もある。いずれにせよ教養部の学部昇格か解体消滅か、そのいずれかが一般の趨勢と見受けられるが、中にはまだそのどちらにも決めかねている大学も少なくない。奈良大学も現在教養部の将来像を模索している最中であり、まだ確固たる改革に乗り出せる状況にはない。もとより改革には長い時間を要する。組織は自ら様々な問題や矛盾を内包しているのが常であり、それを一挙に解決するのは至難な業だからである。しかしさればと言って、ただ徒に拱手傍観している訳にも行かない。このままじり貧状態に陥るのを潔しとしなければ、敢えて改革を断行する外に道はないだろう。

今日一般教育科目に対する評価が大学の内外で大きく揺れているが、なかんずく外国語教育に対する風当たりが特に強いように思う。例えば、教養課程無用論を説く人々の中には、無駄な第二外国語など廃止して、代わりに専門科目の時間を増やせ、という極論を吐く者さえいる。勿論そうした批判が生まれる背景にはそれなりの理由があろう。例えば、目に見える成果に乏しい語学教育の現状に対する不審の念等がその典型である。そこには明らかに、『実際に使える語学教育』を是とする姿勢が看取される。教養語学より実用語学の重視は時代の要求であるが、しかしその実現は必ずしも容易ではない。何故なら、そこには制度上の制約、教授方法、教師・学生の資質や能力等の問題が複雑に絡み合っていて、一度に乱麻を断つような解決手段がないからである。例えば、本学のように語学の授業時間が絶対的に不足している現状において、一体何程の成果が期待できるのか、はなはだ疑問である。教授方法や教材・機器がどんなに改良されても、言語の習得は一朝一夕にできるものではない。言語の習得には強い意志とたゆまぬ忍耐が不可欠である。しかも語学教育においてとりわけ大事なものは、教える側の能力と熱意、学習する側の意欲と努力であり、この両者の相互作用をまって初めて、顕著な学習効果

が生まれるのである。

さて改革には様々な手順があり、多くの人々の助力を必要とする。殊に制度やカリキュラムの変更は大学全体の理解と協力が無くては不可能である。そこでまず大学組織の重要な構成員たる学生達の現在の意向、すなわち彼らの希望や要求や批判等を知り、それを我々教員側の反省材料とし、また今後の改革の指針として役立てなければならない。かかる観点から奈良大学でも1991年の秋に、学生を対象にした第二外国語教育に関するアンケート調査を実施した。以下にその調査結果を報告する。類似の調査が既に他大学でも実施されているが、各大学にはそれぞれ異なった事情がある限り、我々のものも奈良大学に学ぶ学生達の意識調査としてそれなりの意義があろうし、その分析結果は今後の教養部の制度やカリキュラムの改革に何らかの寄与をするものと思う。なお今回のアンケートの作成にあたっては、1991年6月に刊行された、同志社大学第二外国語研究室のアンケート資料を参照させていただいた。ここに明記して謝意を表する。

(堤 博美)

## 設 問 用 紙

### 【第二外国語に関するアンケート調査】

- (1) 本学であなたが現在履修している第二外国語は？
1. ドイツ語    2. フランス語    3. 中国語
- (2) 入学時にどの第二外国語を選ぶかについて
1. 迷わなかった    2. 少し迷った    3. かなり迷った
- (3) 第二外国語を決めたときの動機は？（複数回答可）
1. その言語の文化に関心があった
  2. その言語そのものに関心があった
  3. その全体的イメージに関心をもっていた
  4. 専門課程での授業、専門書を読むために必要だと思った
  5. 社会に出てから役立つと思った
  6. 単位をとりやすいと聞いていたので
  7. その他
- (4) 第二外国語を決めたときの情報源は？（複数回答可）
1. 奈良大学の関係資料    2. クラブやサークルの関係
  3. 親や兄弟姉妹の助言    4. 知人、先輩、友人の助言
  5. 自分一人で決めた    6. その他
- (5) a) 第二外国語を決めたとき、その語学の単位取得のいわゆる「難易度」は気になりましたか？
1. 気になった    2. 気にならなかった    3. どちらとも言えない
- b) 現在あなたが履修している外国語は、他の第二外国語科目よりも
1. 単位の取得が難しいと思う    2. 単位の取得が易いと思う
  3. 差はないと思う    4. わからない

- (6) a) 本学に入学する以前、「英語」はあなたにとって興味のもてる科目でしたか？  
1. 興味のもてる科目だった    2. 興味のもてない科目だった  
3. どちらともいえない
- b) 英語の学習が第二外国語の学習に役立っていますか？  
1. 役立っている    2. 役立っていない    3. どちらともいえない
- c) 第二外国語の学習が英語の理解に役立っていますか？  
1. 役立っている    2. 役立っていない    3. どちらともいえない
- (7) 第二外国語の学習は、どのような意義をもっていると思いますか？  
1. 専門課程への準備である    2. 教養ある人間形成に役立つ  
3. 異なった文化の理解に役立つ    4. 将来社会に出たときに役立つ  
5. 外国旅行や外国人との交流に役立つ    6. わからない
- (8) 第二外国語の学習を通してどのような語学力を身につけたいと思いますか？（複数回答可）  
1. 専門書はじめ小説、新聞、雑誌などを読むことのできる読解力  
2. 食事のメニューやファッション情報などがわかる程度の読解力  
3. 外国人と話し合えるほどの会話及び聞き取り能力  
4. 外国旅行で困らない程度の会話力  
5. もともと何も期待していない    6. その他
- (9) 週の授業時間は？  
1. 多い    2. 少ない    3. いまのままでよい
- (10) 予習は？  
1. 必ずする    2. 時々する    3. しない    4. 教師による
- (11) 復習は？  
1. 必ずする    2. 時々する    3. しない    4. 教師による
- (12) あなたはどのような所に重点をおいた第二外国語の授業を望みますか？  
1. 読む能力    2. 書く能力    3. 会話能力  
4. 総合能力    5. 単位を取りやすい授業    6. わからない
- (13) a) あなたは現在の第二外国語の授業に満足していますか？  
1. 満足している    2. はほぼ満足している    3. 少し不満である  
4. 大変不満である    5. 教師による    6. その他
- b) もし少しでも不満な場合、その原因はどこにあると思いますか？（複数回答可）  
1. 授業時間が不足している    2. 教師の教え方に問題がある  
3. 教材に問題がある    4. 授業の進度に問題がある  
5. 一方通行で、コミュニケーションがない    6. その他
- c) あなたは、第二外国語の自分自身の学習態度及び成果に満足していますか？

1. 満足している
  2. ほぼ満足している
  3. 少し不満である
  4. 大変不満である
  5. もともと勉強したくない
  6. こんなものだと思う
  7. その他
- d) あなたが現在の学習に少しでも「不満」な場合、その原因はどこにあると思いますか？  
(複数回答可)
1. 取得すべき単位が多すぎて第二外国語を勉強する時間がない。
  2. アルバイトに忙しい
  3. クラブ、サークル活動に忙しい
  4. 授業をうける目的がはっきりしないので、勉強する気になれない
  5. 授業がおもしろくないので学習意欲がわからない
  6. その他
- (14) 今後第二外国語の教材として要望するものは？ (複数回答可)
1. 小説・戯曲・詩
  2. 評論・エッセイ
  3. 新聞・雑誌記事
  4. 作文教材
  5. 会話教材
  6. 視聴覚教材
- (15) 1クラスの履修者数について
1. 多い
  2. 適当
  3. 少ない
- (16) 1クラスどのくらいが適当と思いますか？
1. 20人以下
  2. 20-30
  3. 30-40
  4. 50人以上
  5. わからない
- (17) 外国人教師による授業を望みますか？
1. 望む
  2. 望まない
  3. わからない
- (18) 現在本学では、英語を必修とし、独・仏・中のなかから選択必修することになっていますが、この制度をどう思いますか？ (複数回答可)
1. 現在のままでよい
  2. 第一、第二外国語の区別をやめて、一つの外国語だけ選択必修にすればよい
  3. 英語だけを必修とし、第二外国語は必要ない
  4. 英語だけを必修とし、第二外国語を自由選択科目にするのがよい
  5. 外国語はすべて自由選択科目にするのがよい
  6. 外国語は必要ない
  7. わからない
- 文学部の学生に—
- (19) a) 現在文学部では、第二外国語に関して1回生2単位、2回生2単位となっていますが、それを総合して1回生で4単位にすることについてどう思いますか？
1. 現在のままでよい
  2. 1回生4単位がよい
  3. わからない
- b) 2回生以上を対象とした第二外国語(独・仏・中)の自由選択科目(2単位)ができ

た場合、あなたはそれを選択しますか？

1. 選択する      2. 選択しない      3. わからない

—社会学部の学生に—

- (20) a) 現在社会学部では、1回生4単位、2回生2単位となっていますが、そのうち2回生の2単位を自由選択科目にすることに対してどう思いますか？
1. 現在のままでよい      2. 自由選択にするのがよい      3. わからない
- b) 2回生の2単位を自由選択にした場合、あなたはそれを選択しますか？
1. 選択する      2. 選択しない      3. わからない

回 答 用 紙

1) 該当する番号に○をつけて下さい。

- |      |                 |                     |         |           |  |
|------|-----------------|---------------------|---------|-----------|--|
| 学 部  | 1. 文学部          | 2. 社会学部             |         |           |  |
| 学 科  | 1. 国文科          | 2. 史学科              |         |           |  |
|      | 3. 地理科          | 4. 文化財学科            | 5. 社会学科 | 6. 産業社会学科 |  |
| 性 別  | 1. 男            | 2. 女                |         |           |  |
| 入学年度 | 1. 1991年度 (1回生) | 2. 1990年度 (2回生)     |         |           |  |
|      | 3. 1989年度 (3回生) | 4. 1988年度以前 (4回生以上) |         |           |  |

2) 回答欄に番号で記入して下さい。(＊印は「複数回答可」の欄)

3) 第二外国語の授業について、希望・批判などを自由に書いて下さい。

設 問 の 狙 い

今回の調査の主な狙いは、現在奈良大学で第二外国語を履修している学生が現在の二外国語における履修制度、授業のあり方、さらにはその今後についてどのように考えているかを調査することにある。そのため、大枠として「履修以前」、「現在の状況」、「今後」を設け、その間に第二外国語と英語の関連、第二外国語そのものの意義に関する設問を設けた。

以下各設問を追いながら、各々の狙いを概説する。

設問(1)は、現在の履修状況の把握である。

設問(2)(3)(4)(5)では、履修以前の状況として、第二外国語を選択したときの動機、情報源、「難易度」について尋ねた。本学では、他の一般教養とは違って、第二外国語に関してはオリエンテーションの期間がなく、入学手続き時に選択することになっている。そのため私たちは、新入生がこれまでほとんど学んだことのないと思える外国語を、何を手がかりに選んだかを知らうとした。

設問(6)では、英語との関連について尋ねた。残念ながら、本学には英語を不得意とする学生が少なからずいることは事実であるが、實際上、かつて「英語」に興味を抱かなかった者がどの程度いるのか、そして現在新たに外国語の学ぶことによって英語との補完作用を感じている者がどの程度いるのかを測定しようとした。

設問(7)(8)では、第二外国語を学ぶことの意義と「期待度」について尋ねた。というのも本学における第二外国語は専門課程との関連が薄いためであり、そうした中で学生にとって第二外国語とは何なのかを私たちは知ろうとした。

設問(9)は、現在の週の授業時間に関してである。本学は他大学に比べ第二外国語の時間数が少ないことは明白であるが、その現状を学生たちがどのように考えているかを尋ねた。

設問(10)(11)は、現在の「予習」、「復習」に関してである。実際、授業だけでは果して何パーセントぐらいの学生が「予習」あるいは「復習」をしているのかは判定し難い。そこで実状を尋ねた。

設問(12)では、今後の授業内容に関する要望を尋ねた。

設問(13)では、現在の授業と自分自身の学習態度に対する「満足度」及び不満の原因について尋ねた。この設問は、主に不満の所在を探ることにある。

設問(14)(15)(16)(17)では、今後の課題として「教材」、1クラスの学生数、外国人教師に関して尋ねた。授業内容よりむしろ、ハード面についての設問である。

設問(18)では、英語を含めた本学の語学全般の履修制度に関して尋ねた。

設問(19)(20)では、より具体的に現在の第二外国語の履修制度とそのひとつの組替え案に関して、文学部と社会学部の学生に各々尋ねた。上の設問(18)を含めて、これらの設問は、今後の第二外国語のあり方を検討するうえで重要な資料になると思える。

なお、回答用紙の下端に自由に記入できる欄を設け、設問から漏れた問題点、あるいは設問から回答という形式からはみ出るような意見、感想を聞けるよう配慮した。(田中 良)

### 資料について

#### ・アンケート作成

作成にあたっては、同志社大学第二外国語研究室による「第二外国語の学習に関する学生アンケート報告書」(1991年6月)をもとに、本学の第二外国語担当教員、堤(ドイツ語)、田中(フランス語)、笠置(中国語)が協議、検討し、本学の学生に適した形に編集、作成したものである。

#### ・アンケート実施

アンケート調査は、第二外国語の全53クラス(ドイツ語13クラス、フランス語13クラス、中国語27クラス)、総学生数では1396名を対象に、1991年秋に実施された。ほぼ授業中に実施されたため、当日の若干の欠席者は除外されている。

#### ・集計

集計にあたっては、3名の担当教員だけでは不可能なので、学生アルバイトに頼らざるを得なかった。約一週間かけてコーディング及び入力作業がおこなわれ、ミスチェックは二度おこなわれている。

集計処理には、統計処理用ソフト“SPSS-X”を使用し、本学の情報処理センターの大型コンピューターを利用した。

#### ・資料の読み方

- ・横軸にTOTAL及び語学別、学科別を設け、縦軸に該当する項目を設けた。

- ・横軸のTOTALは語学別のものである。学科別のTOTALはほぼ重複するので省略した。縦軸のTOTALは、「学部」の場合のみあげ、以下同様なので省略した。
- ・「無回答」、「無効」のデータが縦軸と横軸で異なる場合もあるが、それは語学別、学科別の処理の仕方の違いからきている。
- ・パーセンテージは、縦軸（語学別、学科別）でとられている。横軸のパーセンテージもとられているが、煩瑣になることと分量の点で省略した。
- ・語学別、学科別以外にも、学部別、男女別、入学年度別のデータもとれているが、膨大な量のため収録できなかった。
- ・設問(19)、設問(20)でかなりの「無回答」が出ているが、それは単一学部を対象としているため、それに該当しない学生が回答していないからである。

\*統計処理にあたっては、教養部の湊先生、横田先生の多大な教示を受けました。ここに感謝の意を表します。

## 語学別分析

### 【ドイツ語】

第二外国語としてドイツ語を履修する学生の中から今回434名の回答を得たが、そこに看取される顕著な傾向を以下に摘記する。

設問(3)のドイツ語を選択した動機（複数回答可）としては、全体的イメージ（37%）、文化（32.3%）、言語（18.5%）、専門書を読むため（12%）、単位を取り易い（11.5%）、実用性（9.5%）の順であるが、ドイツという国に対するイメージが具体的にどのようなものか、またその文化や言語に対する興味がどれほどのものか、その内容や程度までは残念ながら推知しえない。しかし専門書を読むためと答えた学生が12%いることは注目に値する。

設問(4)第二外国語選択のときの情報源（複数回答可）としては、自分一人で（55.0%）、先輩・友人（29.6%）、親・兄弟（21.7%）の順になっているが、これは設問(4)・(5)の難易度のイメージとも重複しあっており、互いに相関関係にある。

設問（6 a）入学以前に英語は興味のもてる科目だったかの問いに対して、興味ももてた（35.7%）者と興味ももてなかった（35.0%）者とがほぼ同数であり、それが設問（6 b）にも連動して、英語の学習が第二外国語の学習に役立っている（36.6%）、役立っていない（32.3%）の結果と結び付く。しかし逆に設問（6 c）第二外国語の学習が英語の理解に役立っているかとなると、役立っていない（52.8%）が過半数をしめ、役立っているとする者（12.7%）は極めて少ない。これは初学者で第二外国語の知識がほとんどない段階では当然の結果といえよう。英語とドイツ語は同系の語族だが、その相関性を理解するには通時的・同時的な広い知識を必要とするからである。従って教師が授業の中で折りに触れてそうした背景や構造を説明すれば、学生の言語的視野を広げるのに役立つに違いない。

設問(7)第二外国語のもつ意義としては、旅行・交流に役立つとするが（28.3%）、異文化の理解（25.8%）、人間形成（17.3%）、専門課程への準備（6.9%）となっている。これは教材を選択する際の参考となる。

設問(8)どんな語学力を身につけたいか（複数回答可）に対して、初歩的な会話力（44.9%）、期待していない（24%）、専門書・小説などが読める（22.1%）、メニューなどが読める（22.1%）、十分な会話力・聞き取り能力（19.4%）、と答えているが、これは当然ながら前記の動機や意義に対する設問の結果と相関性がある。ただ、専門書・小説が読める（22.1%）

が、設問(3)の専門書を読むため(12%)や設問(7)の専門課程への準備(6.9%)と比べて数値にかなりの差がある。その原因が複数回答と単答との相異にあるのか、それとも回答者の恣意性にあるのかは不明である。

設問(9)では、週の授業時間数は今のままでよいとする者が72.6%で、少ないと思う者は15%である。現状維持派が圧倒的に多いのは、大半の学生が語学の習得をいかに安易に考えているかの証左であろう。授業時間が少ないと答えた者65名(15%)は学習意欲もあり、実際の学業成績も良好なのではなかろうか。もしこの学生達を3クラスに分けて集中的な授業を行えば、恐らく教師側をも満足させるような成果を上げられるだろう。

設問(10)(1)予習・復習の点で、必ずする、がそれぞれ(21.4%)・(4.1%)と少ない。特に語学の学習上極めて大切な復習がなおざりにされている結果、設問(13c)の自分自身の学習成果の満足度にもろに反映している。参考→満足している(4.4%)。とにかく現在のシステムの中では、授業時間の不足を積極的な自学自習で補わなければ、学力向上は到底望みがたいだろう。

設問(12)授業の重点性として望むのは、会話能力(36.2%)、総合能力(19.6%)、読む能力(19.1%)、単位を取りやすい授業(19.1%)、書く能力(2.1%)となる。これは設問(8)の結果とほぼ呼応している。

設問(13a)現在の授業に対する満足度は、満足(10.4%)とほぼ満足(32%)を併せて42%、少し不満(28.8%)と大不満(11.5%)を併せて約40%で、満足度と不満度がほぼ伯仲している。授業の現状に対する評価が真っ二つ分かれたのは、教師側の反省を促すに足る。

設問(13b)不満の原因(複数回答可)としては、教師の教え方(30.6%)、授業の進度(29.5%)、教材(23.4%)、コミュニケーションの無さ(17.9%)、時間不足(15.9%)などを挙げており、教師側の具体的な反省点を提示する。

設問(14)要望する教材(複数回答可)としては、会話(36.9%)、新聞・雑誌(35.5%)、文学作品(32%)、視聴覚(29.9%)とほぼ同率であるのに、作文(2.1%)が極端に敬遠されているのは、母語たる日本語にも通底する現象であろうか。

設問(17)ネイティブ・スピーカーによる授業の要望では、望む(43.5%)、望まない(30.6%)とやや予想外の結果になった。外国に憧れを抱きながら、外国人との交流が下手なこの国の伝統の名残であろうか。

設問(18)英語を必修とし、独・仏・中の第二外国語を選択必修する現在の制度をどう思うか(複数回答可)では、現在のままでよい、とする者(35.3%)、英語は必修、他は自由選択(28.4%)、外国語はすべて自由選択(20.1%)、一つの外国語のみ選択必修(17.3%)の順となっている。英語のみ必修(6%)、外国語は不要(2.1%)とする者は極端に少ない。この結果から判断すると、外国語の学習は必要であり、それも英語だけに限定するのではなく、多様な外国語が選択学習できることを大半の学生が望んでいると解せられる。(堤 博美)

### 【フランス語】

フランス語の履修学生(問1)は、全体の約22%である。学科別の割合では、国文、社会、産社が比較的高く、男女比では、男子が全体の5分の1に対し、女子は3分の1が履修している。

3回生以上の割合は、第二外国語中最も低く、一般に難しいと思われがちなフランス語だが、単位は最も順当に取得されている。

選択にあたっては(問2)、「迷わなかった」学生の割合(24.9%)は、ドイツ語、中国語



より低く、逆に「かなり迷った」学生の割合（20.8%）は高い。

選択の動機（問3）については、半数以上（56.9%）が「全体的イメージ」を挙げている。これは一般学生の反応であろう。

情報源（問4）はあまりもたず、「自分ひとりで」（60.7%）決めた学生が多い。

「難易度」（問5a）を気にしなかった学生の割合（33.2%）は他の語学より高い。

問5bで、ドイツ語、中国語に比べ「難しい」と感じている学生は多い（39.3%）が、それは自ら直接的に比較した結果ではなく、友人などから聞いた印象に基づくものであろう。

問6aで、入学以前「英語」に「興味をもてた」と回答した学生は34.8%であるが、それは次の問6bで、英語が第二外国語の学習に「役だっている」と回答した学生（38.3%）とほぼ同一であろう。留意すべきは、「興味をもてなかった」学生が全体で約40%、フランス語履修者の中にも31%いるという事実であろう。問6cでは、第二外国語の学習はまだまだ英語の理解に役立っていないことがわかる。

問7の「意義」については、「異文化理解」（30.4%）と「旅行、交流に役立つ」（31.9%）が上位を占め、「専門課程への準備」は2.9%にすぎないが、これは本学の現状を考えると当然とも言える。

問8の「身につけたい語学力」については、55.3%が「初歩的な会話力」と回答している。これは、文法、講読という古典的授業に対する反発の表れでもあろう。しかし少数派ながら、16.6%が「専門書、小説などが読める」ことを、また26.2%が「十分な会話、聞き取り能力」を求めていることも見落としてならないだろう。ここにははっきりと、一般学生と意欲のある学生との差が読み取れる。

問9の授業時間数については、文学部、社会学部では異なるにも関わらず、ともに70%余りが現状を支持している。「多い」と回答したのはやはり主に社会学部の学生で、「少ない」と感じているのは主に文学部の学生である。

問10の予習については、「必ずする」のは15%で、「しない」のは20.1%である。これは、学習意欲のある学生と意欲のない学生の割合を明確に表している。復習（問11）は、試験前以外はほとんどしていないと考えてよいだろう。

問12の授業の重点のおき方については、「会話能力」が46%を占めている。これは問8の「身につけたい語学力」の結果からすれば当然の回答であろう。ドイツ語、中国語以上にフランス語は、会話が求められている。

問13aの現在の授業については、53.6%は「満足」と回答しているが、これは第二外国語中最も高い。また「教師による」は8%で、最も低い。不満の原因（問13b）は、ほぼ分散しているが、「授業時間が不足」の21%は、意欲のある学生であろう。

問13cの自分自身の学習については、53%が「不満」であるということは、半数以上が自分の勉強不足を自覚しているということでもあろう。その原因（問13d）については、ほぼ分散しているが、上位にある「単位が多すぎる」（30.4%）は、予習を必要とする科目がそれほどあるわけではないことを考慮すれば、言い訳がましい印象を与える。

問14の今後の教材については、これまでの回答から「会話教材」（50.5%）、「視聴覚教材」（35%）は当然と言えよう。しかし同時に「小説・戯曲・詩」（28.3%）、「新聞・雑誌記事」（31.2%）の支持率も見落としてはならないだろう。

問15の1クラスの履修者数については、現在2回生は約35人だが、1回生は約50人で少し多いように思えるが、全履修生の約80%がこの現状を「適当」とみているのは少し意外であった。

問16の適当な1クラス人数については、44.7%が「20人-30人」と回答している。今後クラ

ス人数も考える必要があろう。

外国人教師を「望む」（問17）声は、46.3%で、他の語学に比べ最も高い。これは会話を望む声でもあろう。

問18の現在の第二外国語の選択必修制について、32.9%が現状を支持しているということは、逆に言うと「わからない」（1.6%）を除く約65%がなんらかの改革を求めていると言うことでもある。その改革の内容については、「外国語は必要ない」（2.2%）が意外なほど少なく、「英語のみ必修」（2.6%）もほとんど支持されていない。要するに「必修」であれ「自由」であれ、なんらかの形での第二外国語の学習を大半の学生は必要と感じているということであらう。

問19 aの文学部の改革については、「現在のまま」が60.5%（資料の40.0%は社会学部も含めている。以下文学部のみの割合）で最も多く、「1回生4単位」は29.0%である。やはり1回生での負担が増えるのを敬遠しているからであらう。

問19 bの2回生以上の自由選択科目については、ちょうど1クラスの数に相当する38人（18.1%）が「選択する」と答えているが、その場合最後に何人残るかはわからない。

問20 aの社会学部の改革については、2回生の2単位を自由選択にすることに61.1%（社会学部のみの割合。以下同様）が賛成している。他大学に比べると第二外国語の6単位は決して多くはないが、文学部の4単位と比較して負担に感じている学生が少なからずいるということであらう。

問20 bの2回生の自由選択科目については、「選択する」と答えたのは24人（23.5%—社会学部のみの割合）で、割合では文学部より高い。人数は少し少ないが、1クラス組めないこともない。

大雑把に言えば、約15%は学習意欲があり、同じ約15%はほとんど意欲をもたず、残りの70%が一般学生としてその中間に位置していると言える。意欲のある学生は、選択時に迷わず、新聞、小説、詩などを読みたいと思ひ、授業時間数に不足を感じ、予習は怠らず、自由選択になっても選択するだろう。逆に意欲のない学生は、選択時にかなり迷ひ、この学習には何も期待せず、授業時間数を多くと感じ、予習はせず、当然自由選択になれば選択しないだろう。そして残りの70%の一般学生が、選択時に少し迷ひ、初歩的な会話力を身につけたいと思ひ、授業時間数については現状を支持し、予習はときどきおこない、自由選択については「わからない」と答えているのであろう。もちろん重複するところは多々あろうが、全般的には以上のように総括できるのではないだろうか。とすれば、今後の授業のあり方として、従来どうりの文法、講読という形態は意欲のある学生を満足させるとしても、一般学生のニーズには答えられない。今後は彼らのニーズにも答えられるような授業形態を模索する必要がある。

（田中 良）

## 【中国語】

第二外国語のうち中国語を履修するものは、トータル的にアンケート対象者1396人中、649人、46.5%になる。このうち文学部が74.6%、社会学部が23.4%と文学部が全体の4分の3を占めている。尤も社会学部学生総数が少ないことにもよるが、率のうえからは、独・仏・中の順に少なくなり、文学部では独・仏・中の順に多くなる。性別では、男性は特に社会学部で独語を好み、女性は仏語の人気が高い。中国語については性別による特徴は少ないといえる。

本学が文学部のみの時代（昭和63年以前）は、中国語履修生の数が徐々に多くなってきていたが（66%位）、中国の天安門事件（平成元年）によって急激に減じ、反対に東西両ドイツ統

一によって独語が多くなるという現象がみられた。その後文学部において、中国語が少しずつ増加してきているが、社会学部の開設によって率的に低下することとなった。

入学時に第二外国語を選ぶ(問2)のは殆ど迷うことなく決めているが、その動機は専攻する学科との関わりによってかなり対応に差のあることがわかる。例えば、(問3)の“文化・専門書を読むため”の項では、文化財学科で52.0%及び32.8%と高い率を示し、続いて史学、地理学の順になっている。社会学部では、“全体的イメージ”とするものが半数近くあり、“単位が取り易い”としているものが文学部に比して高い率を示している。

情報源としては、“知人・先輩・友人”というのがかなりあるが、殆ど自分自身で決めている。

難易度(問5)は相当気にしているが、実際履修してみて、“他の外国語に比して難しい”とするものと、“差がない”とするものが30%台でほぼ同数で対応している。しかし、地理、文化財、社会学科で、“難しい”(20%台)、と“差がない”(40%台)と開きがある。

英語についての設問(問6)。半数近く(47.1%)が入学以前に英語に興味をもてなかったと答えている。だから中国語を選んだかとも考えられなくもないが、文化財学科を筆頭に文学部において率が高い。英語と第二外国語が相互の学習や理解に役立つかどうかは、中国語は否定的な答えになるのはうなづける。

第二外国語に求めるもの(問7、8)。“異文化の理解”の手だてとする一方、“旅行・交流に役立つ”という実用的なものに意義を認めている。“専門課程への準備”にあまり期待していないのは意外であった。(問8)ではおしなべて“初歩的な会話力”としている。“十分な会話・聞き取り能力”と合わせると70%以上が“話せる言葉”を望んでいる。このことは語学教育の中で議論し尽くされていることではあるが、第二外国語教育の現実(時間数の問題など)にてらして検討すべき課題である。

授業時間(問9)は、現状でよいと考えているようである(69.8%)。文学部では20%が少なく、社会学部では20%が多いと答えている。社会学部で多いとするのは6単位履修なので、やむを得ない結果といえる。

(問10)。他の語学に比して、予習、復習はあまりしていない。社会学部の率が比較的高い。

授業内容について(問12、13)。会話能力がつき(37.9%)、単位の取りやすい授業(21.9%)を望んでいる。満足度は“満足”と“ほぼ満足”を合わせて45.9%あるが、半数以上の学生が何らかの不満をもっている。“教師による”というのが10%あまりあり、教授内容のバラツキを示している。不満の原因としては、“授業の進度に問題がある”(29.1%)が最も多く、他の項目はほぼ平均して20%未満となっている。

自分の学習態度は自分なりに納得しているものが28.2%ある半面、半数が不満に感じている。もともと勉強したくないのが10%あるが、他の学生といえども、意識、意欲の欠如が、不満の原因となっている。

第二外国語に望むもの(問14)。教材として“小説・戯曲・詩”を望むものは文学部(国・史・文)に高く、地理学科及び社会学部に低い率を示し(最高40.8%、最低19.1%)、“新聞・雑誌・記事”は全く上記の反対になっている(42.3%、24.8%)。

会話教材を望むものが40.0%と最も高く(学科別では52.1%~35%)、視聴覚教材も30.2%の高い率となっている。

クラス編成(問15、16)は20-30人が適当と答えているが(47.1%)、一方では現状が適当だという答(80.9%)もある。しかし、現在、かなり多人数のクラスもあるが、現状と現実をわきまえているのではないかと思われる。

ネイティブスピーカーの先生を望むのは(37.0%)当然と思われるが、望まない(29.7%)、わからない(33.0%)、合わせて62.7%にもなることは、このことに対する認識が十分でないのではないかとと思われる。

外国語の履修について(問18)。外国語は必要でないとするのは全体で僅か3.2%。このうち中国語の履修者は4.3%と他の語学に比して高い。

全体的に現状でよいとするものが35.6%と高く、外国語はすべて自由選択とするものが26.2%と続いている。しかし、もし自由選択にした場合、果してどれ程の学生が選択するかという問題が残る。

今後のカリキュラムの問題として(問19、20)。現状維持が圧倒的に多い。1回生に4単位というのが21.7%しかないのは、さほど好きでもない語学が、週に2時間にもなることへの抵抗であろうか。

第二外国語2回生以上で自由選択にする2単位について、選択するとするのは13.5%にすぎない。しかし数的には、84人もいるので、最低3クラスくらいの充実した教育が期待できるのではないか。

一方社会学部では、この2単位を望むものが多く、ほぼ1クラス(26人)が編成できることになる。語学全部を自由選択にすることには問題があるとしても、語学の学習に意欲をもち、目的意識のしっかりしたものに対する講座として、十分検討すべきである。(笠置侃一)

### 自由記入欄

この欄の狙いは、アンケート調査の設問だけではくみ取れなかった、学生達の率直な「希望・批判」を聴くことにある。以下は、語学別にその全体的な印象をまとめ、代表的な、あるいは興味深い具体例をいくつかピックアップしたものである。

#### 【ドイツ語】

この自由欄を空白のままにした回答者がかなりいたが(23%)、記入した意見の中で特に目立ったのは、会話やコミュニケーションに役立つ授業を望む者が多かったことである。これは今日一般的な実用性・即効性志向の現れだろう。次に多かったのは、進度が速すぎることへの苦情である。少ない時間の中である程度のノルマを果そうとすると、どうしてもこの矛盾に陥りがちである。教師側がその対処に最も苦慮する点でもあるが、解決は容易ではない。第三番目は、外国語の選択肢を増やす要望である。特にスペイン語、ロシア語、朝鮮語等を列挙した者が目についた。その他にも色々な希望や批判が出されているが、その中の幾つかを以下に例示する。

#### 具体例

- ・1回生の間は基礎的な学力をつけて、2回生になったら日常会話など、現地でも役立つような授業をしてほしい。
- ・進度がはやすぎて、ついていけない。もっとゆっくり、くわしくやってほしい。文法にこだわらず、実際に使いこなせるように教えてほしい。
- ・第二外国語の種類をもっと増やしてほしい。
- ・私は西洋史で南米の方をやりたくてこの学校にきたので、スペイン語があったらいいのと思っています。独・仏・中・スペイン語にしてはどうでしょうか。

- ・第二外国語の授業は2回生までしかないので全然意味がない。授業をやるなら4回生まで必修で取らせるか、さもなければやめた方がよい。
- ・教科書だけの授業ではなく、もっとその国の社会や文化についての知識も取り入れてほしい。
- ・6年間習っている英語でさえまともにできないのに、たかが2年間、それも週2回で、どれだけのものが身につくのか。第二外国語は習いたいものだけが習えばいい。
- ・教科書のノルマを達成するだけが目的のようでつまらない。高校の授業と変わらない。
- ・今のほとんどの学生が望んでいるものは専門的な教養や知識ではなく、学歴であり、肩書である。
- ・教師によって授業の質に雲泥の差があるのではなかろうか。自分が今教わっている先生は丁寧に教えてくださるのでよいが、先生によっては休講が多くて補講をしたり、教え方が雑であったりするという。これでは学生に嫌われても仕方がない。

以上の回答には内容的に若干の矛盾撞着も見られるが、概観すると先ず、本学の現在の制度（英語を必修として、独・仏・中の第二外国語を選択必修とする）を容認する者が35%、外国語を不要とする者は2%、その他は何らかの改革を希望する者たちである。つまり現状容認派の3割を除けば、大半は外国語の比重を減らすことを望んでいると言っても過言ではない。学生自身の学習態度や成績の自己評価（満足・ほぼ満足併せて約19%）が実際の試験の成績結果ともかなり合致している点から判断すると、外国語教育に対する不満の半ばは学生自身の学習意欲の有無に起因していると思う。しかしまた教師側にも反省し改善すべき点が多々あるのも事実である。例えば、設問（13b）で、教師の教え方に問題がある（30.6%）、授業の進度に問題がある（29.5%）、教材に問題がある（23.4%）とし、設問（13d）で、授業がおもしろくないので意欲喪失（26.5%）、目的がわからないため意欲喪失（22.8%）、単位が多すぎて時間がない（21.7%）等を見れば、問題の所在は自ら明らかであろう。（堤 博美）

### 【フランス語】

最も多かったのは、アンケート調査からもわかる通り、会話を中心とした授業への希望であった。「役に立たない」や「役立つように」という意見も、外国人教師や視聴覚教材の希望も、会話を求める声に近い。実学志向と言えらるだろう。

次に多かったのは、第二外国語の「選択肢を増やしてもらいたい」である。とりわけ、スペイン語を希望する学生が数人いた。その他ロシア語、ハンガール語を挙げる者もいた。これは、質問肢として取り上げておくべきであったらう。

三番目は、「授業の進度が速すぎる」である。特に、週1回の文学部の方に多いようであった。その裏返しとして、「授業時間数を増やしてもらいたい」という希望も少なからずあった。

その他目立ったところでは、ときには教科書を離れて文化的背景の説明を求める声、「興味ある内容に」、「テープを使用して」、といった授業に変化を求める声もあった。

少数ながら、制度に関わる問題点を挙げた者もいた。一つは、入学時の何も知らないうちに選択させるのはおかしいというもの、もう一つは文学部と社会学部との単位数の違いへの不満である。両者とも制度に関わる重要な問題で、解決にはまだ時間がかかるかもしれないが、今後真剣に検討すべき課題であらう。

少数意見ではその他、外国語への学習意欲を全くもっていないという意見、現在の授業を積極的に肯定する意見もあった。

全体の3分の1は、白紙か「特になし」であったが、それらを現状の肯定派とみなすのは早

計であろう。時間的制約もあり、すぐには思い付かなかったことも考えられる。それよりむしろ、積極的に書かれた上記の肉声に率直に耳を傾け、今後の参考とすべきであろう。

#### 具 体 例

- ・エッセイや文章をやるのもいいけど、これでは日本の英語の授業のように「書いても話せない」ということになりやすいと思う。私としては書けなくてもいいからその国の人と楽しく会話ができるようになりたい。高校の英語でも思ったが、長い文章をただ訳すだけという授業ほど退屈なものはない。もし授業で仏会話というのができたら、私は絶対そちらの方を選ぶ。(社会・2)
- ・私はラテンアメリカの文化に高校時代からたいへん興味があったので、大学ではスペイン語を勉強したかった。しかし本学の第二外国語にスペイン語はくないへん落胆した。できれば第二外国語の科目数を増やし、誰でも希望通りの言語が学べるようにしてほしい。(地・1)
- ・もっとゆっくり授業をしてほしい。いつも時間に追われているみたいでいやです。ここはわかっているものと考えずに、わかっていないものと考えて、丁寧に教えてほしい。(社会・1)
- ・中学のときからやってきている英語でさえマスターできないのに、大学でちょっとやっただけで第二外国語がマスターできるわけがない。(史・1) (田中 良)

#### 【中国語】

全体としては、他の第二外国語(フランス語、ドイツ語)と同じ傾向を示し、会話の学習を望む声が多い。そして、それに伴って外国人教師や、視聴覚教材への希望が出てきている。

次にかかなりの学生が第二外国語として、スペイン語、ロシア語、ハングル語を希望している。なかには、インドネシア語を含めて、日本はもっとアジアに目を向けるべきだと述べるものもあった。

しかし、一方では英語もろくにできないのに、第二外国語どころではないともいう。そして、その分を第一外国語の充実に向けるべきだと、第二外国語不要論もあった。

授業に対する希望はさまざまだが、「進度が速い」、「教材にクラス毎の差が大きい」「異文化をわかりやすく、時事問題や、ニュースもとりあげてほしい」などがあつた。また、中・高校と同じような授業形態ではつまらなく、授業を工夫して語学ニガテ意識をなくするようにしてほしい、と望んでいる。

第二外国語の選択について、もっと事前にその言語の内容や文化的背景が理解できる機会がほしいともいっている。

制度的には、今のままでよいとするのもかなりあるが、週2時間の授業を望む声もあり、積極的に新しい語学に取り組む意欲を示しているのもあつた。

#### 具 体 例

- ・必修の外に自由選択科目で、英・独・仏・中国語以外の語学の講座を作してほしい(課外授業でもよい)。
- ・3、4年生になって週3回ぐらいみっちりやったほうが覚えやすい。
- ・限られた授業中にどれくらい学生にわからせることができるかを考えて、どんどん授業を進めるより基礎を集中的にやってほしい。

・外国語をどうして学ばねばならないのかわからない。外国語はすべて自由選択にすべきである。

第二外国語を学ぶことの目的意識をしっかりと自覚・認識させる必要がある。アンケートの中でもはっきり答えているように、単位修得の為に、どちらかと言えば止むなくやらされているという学生の多いことがうかがえる。

しかし一方では、自由記入欄にも見られるように、折角やるのだから3、4回生にまで学習の機会を拡げ、時間も増やし、課外科目でもよいから充実したいという希望もある。外国語の学習は、決して容易なものでないことは誰もが認めるところであろう。しかし教授方法の如何によっては学生に興味をもたせ、積極的に取り組むように指導することは不可能ではない。「語学ニガテ意識をなくするようにしてほしい」という学生の願いをしっかりと受けとめ、学生自身の努力と相俟って、充実した語学教育を進めるべきである。(笠置侃一)

### おわりに

学習意欲もあり、学習成績も良い学生は全体の15%未満だとすると、その反対に全くやる気のない学生がおよそ10%、残りの70%以上の学生は学校や制度に何らかの不満を抱き、また自分自身の能力や意欲にも疑問を感じたり、自責の念を覚えているものと推断される。これはしかし何もこの奈良大学だけに限ったことではなく、日本の大多数の大学の実態ではなからうか。同世代の30%以上が大学に進学する今日、大学はもはや昔のようなエリート養成所ではなくなった。しかしそれでも現実には大学が教育制度の最終段階であることには変わりはない。この高等教育システムの中でいかなる教育がなされるべきか。大学の役割、その目標がきわめて曖昧でありながら、大学の数は年々増え続けて、ごく一部を除いては大学生の大半が自分の学ぶ大学の現状に不満を抱いている。かてて加えて、こうした状態に教師の方もフラストレーションを高めるばかりか、自らの能力やその教育成果にも疑念を抱くことすら稀ではない。これは学生にとっても教師にとっても誠に不幸な事態である。大学設置基準の大綱化もこうした事態の改善が目的であり、各大学がそれぞれに創意工夫して、その特色を発揮しながらユニークな教育を行うように促しているのであるが、しかし事は単に省令の改変では済まされない。かかる問題は、まず国民一般の価値意識の転換が前提されなければ、真の解決は望めないのではなからうか。

ここでもう一度改めて、「そもそも教育とは何か」を考え直してみる必要がある。筆者の場合はこの問いに答えるヒントとして、ある先覚者の言葉を想起する。「教育とは世界を自己のものとして獲得することである」。この文は一見簡潔だが、意味深長である。世界とは何か、それをどうとらえるかは各人の価値観に委ねられており、一義的には定義できない。物質的世界もあれば、精神的世界もある。世俗世界もあれば、学問世界もある。その意味で世界は多種多様である。そしてこの広義狭義の世界を自己のものとする道程こそが教育なのである。さればその教育の要諦は何か。古人曰く、「辛い目に会わない人間は教育されない」と。或は曰く、「教えられるのではない、自ら実行しなければならない。これがすべての教育の最初にして最後の原理なのだ」と。小学校から大学までの学校教育だけでなく、生まれ落ちてから死ぬまでの生涯学習において、人が何を学ぶにしろ、まず根幹となるのは、学ぶ者の意欲と実行力であり、辛苦に耐える忍耐力である。このことをはっきり認識した所にこそ教育の出発点があるのではなからうか。

最後に今回の調査が改革の第一歩を踏み出す契機となることを希望して、この報告書の結びとしたい。(堤 博美)

## 《集計報告》

学部	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 文学部	978 (70.1)	284 (65.4)	210 (87.1)	484 (74.6)	280 (100.0)	300 (100.0)	291 (100.0)	125 (100.0)			2 (12.5)	
2. 社会学部	402 (28.8)	148 (34.1)	102 (32.6)	152 (23.4)					205 (100.0)	195 (100.0)	1 (6.3)	1 (25.0)
無回答	13 (0.9)	2 (0.5)		11 (1.7)							13 (81.3)	
無効	3 (0.2)		1 (0.3)	2 (0.3)								3 (75.0)
TOTAL	1396 (100.0)	434 (31.1)	313 (22.4)	649 (46.5)								

学科	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 国文	280 (18.6)	64 (14.7)	68 (21.7)	128 (19.7)	280 (100.0)							
2. 史学	300 (21.5)	81 (18.7)	60 (19.2)	159 (24.5)	300 (100.0)							
3. 地理	291 (20.8)	115 (26.5)	59 (18.8)	117 (18.0)		291 (100.0)						
4. 文化財	125 (9.0)	24 (5.5)	23 (7.3)	78 (12.0)			125 (100.0)					
5. 社会	205 (14.7)	71 (16.4)	53 (18.9)	81 (12.5)				205 (100.0)				
6. 産社	195 (14.0)	77 (17.7)	48 (15.3)	70 (10.8)					195 (100.0)			
無回答	16 (1.1)	2 (0.5)		14 (2.2)							16 (100.0)	
無効	4 (0.3)		2 (0.6)	2 (0.3)								4 (100.0)

性別	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 男	939 (67.3)	315 (72.6)	188 (60.1)	436 (67.2)	131 (50.4)	189 (63.0)	252 (88.6)	50 (40.0)	144 (70.2)	170 (87.2)	2 (12.5)	1 (25.0)
2. 女	421 (30.2)	109 (25.1)	122 (39.0)	190 (29.3)	126 (48.5)	108 (38.0)	31 (10.7)	72 (57.6)	60 (29.3)	20 (10.3)	1 (6.3)	3 (75.0)
無回答	34 (2.4)	9 (2.1)	2 (0.6)	23 (3.5)	2 (0.8)	3 (1.0)	7 (2.4)	3 (2.4)	1 (0.5)	5 (2.6)	13 (81.3)	
無効	2 (0.1)	1 (0.2)	1 (0.3)		1 (0.4)		1 (0.3)					

入学年度	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 1991年度 (1回生)	612 (43.8)	198 (45.6)	129 (41.2)	285 (43.9)	108 (41.5)	128 (42.7)	129 (44.3)	69 (55.2)	85 (41.5)	89 (45.6)	2 (12.5)	2 (50.0)
2. 1990年度 (2回生)	611 (43.8)	174 (40.1)	161 (51.4)	276 (42.5)	118 (45.4)	140 (46.7)	109 (37.5)	48 (38.4)	105 (51.2)	89 (45.6)		2 (50.0)
3. 1989年度 (3回生)	110 (7.9)	33 (7.6)	13 (4.2)	64 (9.9)	26 (10.0)	22 (7.3)	40 (13.7)	7 (5.6)	7 (3.4)	8 (4.1)		



4. 1988年度以前 (4回生以上)	42 (3.0)	21 (4.8)	10 (3.2)	11 (1.7)	8 (3.1)	8 (2.7)	11 (3.8)	1 (0.8)	7 (3.4)	7 (3.6)	
無回答	21 (1.5)	8 (1.8)		13 (2.0)		2 (0.7)	2 (0.7)		1 (0.5)	2 (1.0)	14 (87.5)

## (1) 現在履修している第二外国語は？

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. ドイツ語	434 (31.1)	434 (100.0)			64 (24.6)	81 (27.0)	115 (39.5)	24 (19.2)	71 (34.6)	77 (39.5)	2 (12.5)	
2. フランス語	313 (22.4)		313 (100.0)		68 (26.2)	60 (20.0)	59 (20.3)	23 (18.4)	53 (25.9)	48 (24.8)		2 (50.0)
3. 中国語	649 (46.5)			649 (100.0)	128 (49.2)	159 (53.0)	117 (40.2)	78 (82.4)	81 (39.5)	70 (35.9)	14 (87.5)	2 (50.0)

## (2) 入学時にどの第二外国語を選ぶかについて

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 迷わなかった	558 (40.0)	160 (36.9)	78 (24.9)	320 (49.3)	94 (36.2)	144 (48.0)	113 (38.8)	56 (44.8)	88 (42.9)	57 (29.2)	5 (31.3)	1 (25.0)
2. 少し迷った	856 (47.0)	212 (48.8)	170 (54.3)	274 (42.2)	128 (49.2)	118 (39.3)	145 (49.8)	52 (41.6)	97 (47.3)	105 (53.8)	9 (56.3)	2 (50.0)
3. かなり迷った	181 (13.0)	61 (14.1)	65 (20.8)	55 (8.5)	38 (14.6)	38 (12.7)	33 (11.3)	16 (12.8)	20 (9.8)	33 (16.9)	2 (12.5)	1 (25.0)
無効	1 (0.1)	1 (0.2)										

## (3) 第二外国語を決めた時の動機は？(複数回答可)

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社
1. 文化	456 (32.7)	140 (32.3)	88 (28.1)	228 (35.2)	75 (28.8)	124 (41.3)	88 (30.3)	65 (52.0)	59 (28.8)	39 (20.1)
2. 言語	294 (21.1)	80 (18.5)	72 (23.0)	142 (21.9)	56 (21.5)	71 (23.7)	59 (20.3)	23 (18.4)	48 (23.4)	34 (17.5)
3. 全体的イメージ	478 (34.3)	160 (37.0)	178 (56.9)	140 (21.6)	101 (38.8)	78 (28.0)	84 (29.0)	33 (26.4)	89 (43.4)	85 (43.8)
4. 専門書を読むため	187 (13.4)	52 (12.0)	12 (3.8)	123 (19.0)	24 (9.2)	78 (26.0)	35 (12.1)	41 (32.8)	4 (2.0)	3 (1.5)
5. 実用性	127 (9.1)	41 (9.5)	31 (9.9)	55 (8.5)	26 (10.0)	19 (6.3)	22 (7.8)	9 (7.2)	22 (10.7)	28 (14.4)
6. 単位を取り易い	233 (16.7)	50 (11.5)	20 (6.4)	163 (25.2)	39 (15.0)	35 (11.7)	55 (19.0)	9 (7.2)	42 (20.5)	44 (22.7)
7. その他	240 (17.2)	86 (19.9)	68 (21.1)	88 (13.6)	54 (20.8)	45 (15.0)	65 (22.4)	17 (13.6)	31 (15.1)	25 (12.9)

## (4) 第二外国語を決めたときの情報源は？(複数回答可)

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社
1. 関係資料	63 (4.5)	16 (3.7)	11 (3.5)	36 (5.6)	11 (4.2)	15 (5.0)	17 (5.8)	8 (6.4)	5 (2.4)	7 (3.6)
2. クラブ・サークル	18 (1.3)	5 (1.2)	0 (0.0)	13 (2.0)	5 (1.9)	5 (1.7)	1 (0.3)	1 (0.8)	1 (0.5)	4 (2.1)
3. 親・兄弟・姉妹	265 (19.0)	94 (21.7)	56 (17.9)	115 (17.7)	44 (17.0)	54 (18.1)	53 (18.2)	21 (16.8)	42 (20.5)	44 (22.6)
4. 知人・先輩・友人	414 (29.7)	128 (29.6)	89 (28.4)	197 (30.4)	82 (31.7)	66 (22.1)	85 (29.2)	28 (22.4)	66 (32.2)	80 (41.0)
5. 自分一人で	773 (55.5)	238 (55.0)	190 (60.7)	345 (53.2)	142 (54.8)	194 (64.9)	156 (53.6)	80 (64.0)	108 (52.7)	86 (44.1)
6. その他	73 (5.2)	22 (5.1)	16 (5.1)	35 (5.4)	12 (4.6)	16 (5.4)	25 (8.6)	4 (3.2)	9 (4.4)	7 (3.6)

## (5) a) 「難易度」は気になったか?

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 気になった	817 (58.5)	262 (60.4)	175 (55.9)	380 (58.6)	149 (57.3)	158 (52.7)	174 (59.8)	64 (51.2)	135 (85.9)	123 (83.1)	11 (88.8)	3 (75.0)
2. 気にならなかった	387 (27.7)	117 (27.0)	104 (33.2)	166 (25.6)	72 (27.7)	102 (34.0)	74 (25.4)	41 (32.8)	48 (23.4)	46 (23.6)	3 (18.8)	1 (25.0)
3. どちらとも言えない	192 (13.8)	55 (12.7)	34 (10.9)	103 (15.9)	39 (15.0)	40 (13.3)	43 (14.8)	20 (16.0)	22 (10.7)	26 (13.3)	2 (12.5)	

## (5) b) 現在履修している外国語は、他の第二外国語よりも

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 難しい	415 (29.7)	140 (32.3)	123 (39.3)	152 (23.4)	84 (32.3)	92 (30.7)	75 (25.8)	31 (24.8)	61 (29.8)	87 (34.4)	4 (25.0)	1 (25.0)
2. 易しい	148 (10.6)	56 (12.9)	24 (7.7)	68 (10.5)	15 (5.8)	31 (10.3)	42 (14.4)	13 (10.4)	22 (10.7)	22 (11.3)	3 (18.8)	
3. 差はない	562 (40.3)	184 (37.8)	123 (39.3)	275 (42.4)	101 (38.8)	118 (39.3)	119 (40.9)	51 (40.8)	91 (44.4)	71 (36.4)	8 (50.0)	3 (75.0)
4. わからない	270 (19.3)	73 (16.8)	43 (13.7)	154 (23.7)	60 (23.1)	59 (19.7)	54 (18.6)	30 (24.0)	31 (15.1)	35 (17.9)	1 (6.3)	
無回答	1 (0.1)	1 (0.2)					1 (0.3)					

## (6) a) 入学以前、「英語」は興味のもてる科目だったか?

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 興味が持てた	414 (29.7)	155 (35.7)	109 (34.8)	150 (23.1)	87 (25.8)	102 (34.0)	80 (27.5)	28 (22.4)	77 (37.6)	52 (28.7)	7 (43.8)	1 (25.0)
2. 興味が持てなかった	555 (39.8)	152 (35.0)	97 (31.0)	306 (47.1)	114 (43.8)	123 (41.0)	116 (39.9)	57 (45.6)	67 (32.7)	73 (37.4)	4 (25.0)	1 (25.0)
3. どちらとも言えない	426 (30.5)	127 (29.3)	106 (33.9)	193 (29.7)	79 (30.4)	74 (24.7)	95 (32.6)	40 (32.0)	61 (29.8)	70 (35.9)	5 (31.3)	2 (50.0)
無回答	1 (0.1)		1 (0.3)			1 (0.3)						

## (6) b) 英語の学習が第二外国語の学習に役立っているか?

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 役立っている	354 (25.4)	159 (36.8)	120 (38.3)	75 (11.6)	60 (23.1)	65 (21.7)	71 (24.4)	33 (26.4)	71 (34.6)	51 (26.2)	2 (12.5)	1 (25.0)
2. 役立っていない	611 (43.8)	140 (32.3)	79 (25.2)	392 (60.4)	124 (47.7)	151 (50.3)	125 (43.0)	50 (40.0)	71 (34.6)	77 (39.5)	10 (62.5)	3 (75.0)
3. どちらとも言えない	431 (30.9)	135 (31.1)	114 (36.4)	182 (28.0)	76 (29.2)	84 (28.0)	95 (32.6)	42 (33.6)	63 (30.7)	67 (34.4)	4 (25.0)	

## (6) c) 第二外国語の学習が英語の理解に役立っていますか?

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 役立っている	110 (7.9)	55 (12.7)	25 (8.0)	30 (4.8)	13 (5.0)	24 (8.0)	29 (10.0)	8 (6.4)	20 (9.8)	16 (8.2)		
2. 役立っていない	855 (61.2)	229 (52.8)	163 (52.1)	463 (71.3)	166 (63.8)	191 (63.7)	175 (60.1)	76 (60.8)	119 (58.0)	115 (59.0)	10 (62.5)	3 (75.0)
3. どちらとも言えない	430 (30.8)	150 (34.6)	124 (39.6)	156 (24.0)	81 (31.2)	85 (28.3)	87 (29.9)	41 (32.8)	66 (32.2)	63 (32.3)	6 (37.5)	1 (25.0)
無効	1 (0.1)		1 (0.3)							1 (0.5)		

## (7) 第二外国語はどのような意義をもっていると思いますか？

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 専門課程への準備	94 (6.7)	30 (6.8)	9 (2.9)	55 (8.5)	9 (3.5)	37 (12.3)	16 (5.5)	15 (12.0)	9 (4.4)	6 (3.1)	1 (6.3)	1 (25.0)
2. 人間形成	220 (15.8)	75 (17.3)	66 (21.1)	79 (12.2)	42 (16.2)	49 (16.3)	49 (16.8)	11 (8.8)	33 (16.1)	34 (17.4)	2 (12.5)	
3. 異文化の理解	412 (29.5)	112 (25.8)	95 (30.4)	205 (31.6)	80 (30.8)	96 (32.0)	71 (24.4)	39 (31.2)	60 (29.3)	58 (29.7)	7 (43.8)	1 (25.0)
4. 社会に出たとき役立つ	73 (5.2)	24 (5.5)	19 (6.1)	30 (4.6)	13 (5.0)	10 (3.3)	21 (7.2)	4 (3.2)	13 (6.3)	11 (5.6)	1 (6.3)	
5. 旅行、交流に役立つ	397 (28.4)	123 (28.3)	100 (31.9)	174 (28.8)	75 (28.8)	72 (24.0)	86 (29.6)	39 (31.2)	65 (31.7)	54 (27.7)	5 (31.3)	1 (25.0)
6. わからない	183 (13.1)	62 (14.3)	23 (7.3)	98 (15.1)	37 (14.2)	29 (9.7)	47 (16.2)	17 (13.6)	24 (11.7)	28 (14.4)		1 (25.0)
無回答	1 (0.1)			1 (0.2)	1 (0.4)							
無効	16 (1.1)	8 (1.8)	1 (0.3)	7 (1.1)	3 (1.2)	7 (2.3)	1 (0.3)		1 (0.5)	4 (2.1)		

## (8) 第二外国語の学習を通してどのような語学力を身につけたいか？(複数回答可)

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社
1. 専門書、小説などが読める	278 (19.9)	96 (22.1)	52 (16.6)	130 (20.1)	62 (24.0)	79 (26.3)	47 (16.2)	46 (38.8)	23 (11.2)	21 (10.8)
2. メニューなどが読める	304 (21.8)	96 (22.1)	128 (40.3)	82 (12.7)	61 (23.6)	43 (14.3)	72 (24.7)	16 (12.8)	53 (25.9)	56 (28.7)
3. 十分な会話、聞き取り能力	320 (23.0)	84 (19.4)	82 (26.2)	154 (23.8)	59 (22.9)	83 (27.7)	65 (22.3)	37 (29.6)	43 (21.0)	31 (15.9)
4. 初歩的な会話力	670 (48.1)	195 (44.9)	173 (55.3)	302 (46.7)	121 (46.9)	142 (47.3)	136 (46.7)	56 (44.8)	102 (49.8)	97 (49.7)
5. 期待していない	306 (22.0)	104 (24.0)	42 (13.4)	160 (24.7)	58 (22.5)	67 (22.3)	76 (26.1)	18 (14.4)	41 (20.0)	43 (22.1)
6. その他	69 (4.9)	20 (4.6)	15 (4.8)	34 (5.3)	15 (5.8)	23 (7.7)	11 (3.8)	7 (5.6)	6 (2.9)	6 (3.1)

## (9) 週の授業時間は？

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 多い	162 (11.6)	53 (12.2)	25 (8.0)	84 (12.9)	22 (8.5)	27 (9.0)	28 (9.6)	7 (5.6)	41 (20.0)	34 (17.4)	3 (18.8)	
2. 少ない	230 (16.5)	65 (15.0)	56 (17.9)	109 (16.8)	48 (18.5)	65 (21.7)	56 (19.2)	24 (19.2)	18 (8.8)	15 (7.7)	4 (25.0)	
3.今のままでよい	1000 (71.6)	315 (72.8)	232 (74.1)	453 (69.8)	189 (72.7)	208 (69.3)	207 (71.1)	93 (74.7)	146 (71.2)	145 (74.4)	8 (50.0)	4 (100.0)
無回答	2 (0.1)			2 (0.3)	1 (0.4)			1 (0.8)				
無効	2 (0.1)	1 (0.2)		1 (0.2)						1 (0.5)	1 (6.3)	

## (10) 予習は？

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 必ずする	177 (12.7)	93 (21.4)	47 (15.0)	37 (5.7)	36 (13.8)	56 (18.7)	37 (12.7)	12 (9.6)	14 (6.8)	20 (10.3)	2 (12.5)	
2. 時々する	740 (53.0)	223 (51.4)	183 (58.5)	334 (51.5)	145 (55.8)	155 (51.7)	132 (45.4)	69 (55.2)	121 (59.0)	108 (55.4)	7 (43.8)	3 (75.0)
3. しない	382 (27.4)	87 (20.0)	63 (20.1)	232 (35.7)	62 (23.8)	74 (24.7)	97 (33.3)	36 (28.8)	56 (27.3)	49 (25.1)	7 (43.8)	1 (25.0)

4. 教師による	96 (6.9)	31 (7.1)	20 (6.4)	45 (6.9)	17 (6.5)	15 (5.0)	25 (8.6)	7 (5.6)	14 (6.8)	18 (9.2)
無効	1 (0.1)			1 (0.2)				1 (0.8)		

## (11) 復習は?

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 必ずする	40 (2.9)	18 (4.1)	5 (1.6)	17 (2.6)	10 (3.8)	19 (6.3)	7 (2.4)	1 (0.8)	3 (1.5)			
2. 時々する	600 (43.0)	195 (44.9)	149 (47.6)	256 (39.4)	115 (44.2)	137 (45.7)	115 (39.5)	60 (48.0)	88 (42.9)	76 (39.0)	6 (1.0)	3 (0.5)
3. しない	695 (49.8)	201 (46.3)	148 (47.3)	346 (53.3)	126 (48.5)	135 (45.0)	152 (52.2)	59 (47.2)	107 (52.2)	106 (54.4)	9 (56.3)	1 (25.0)
4. 教師による	50 (3.6)	14 (3.2)	10 (3.2)	26 (4.0)	8 (3.1)	8 (2.7)	16 (5.5)	3 (2.4)	4 (2.0)	10 (5.1)	1 (6.3)	
無回答	2 (0.1)	2 (0.5)							1 (0.5)	1 (0.5)		
無効	9 (0.6)	4 (0.9)	1 (0.3)	4 (0.6)	1 (0.4)	1 (0.3)	1 (0.3)	2 (1.6)	2 (1.0)	2 (1.0)		

## (12) どのような所に重点をおいた第二外国語の授業を望むか?

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 読む能力	203 (14.5)	83 (19.1)	34 (10.9)	86 (13.3)	28 (10.8)	60 (20.0)	42 (14.4)	13 (10.4)	31 (15.1)	29 (14.9)		
2. 書く能力	33 (2.4)	9 (2.1)	6 (1.9)	18 (2.8)	9 (3.5)	5 (1.7)	4 (1.4)	1 (0.8)	8 (3.9)	5 (2.6)	1 (6.3)	
3. 会話能力	547 (39.2)	157 (36.2)	144 (46.0)	246 (37.9)	109 (41.9)	116 (38.7)	116 (39.9)	53 (42.4)	73 (35.6)	69 (35.4)	8 (50.0)	3 (75.0)
4. 総合能力	272 (19.5)	85 (19.6)	67 (21.4)	120 (18.5)	51 (19.6)	57 (19.0)	50 (17.2)	33 (26.4)	43 (21.0)	34 (17.4)	4 (25.0)	
5. 単位を取りやすい授業	273 (19.6)	83 (19.1)	48 (15.3)	142 (21.9)	51 (19.6)	48 (16.0)	65 (22.3)	18 (14.4)	40 (19.5)	48 (24.6)	3 (18.8)	
6. わからない	53 (3.8)	11 (2.5)	12 (3.8)	30 (4.6)	8 (3.1)	8 (2.7)	12 (4.1)	5 (4.0)	9 (4.4)	10 (5.1)		1 (25.0)
無回答	2 (0.1)	2 (0.5)					2 (0.7)					
無効	13 (0.9)	4 (0.9)	2 (0.6)	7 (1.1)	4 (1.5)	4 (1.3)	2 (0.7)	2 (1.6)	1 (0.5)			

## (13) a)現在の第二外国語の授業に満足しているか?

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 満足している	120 (8.6)	45 (10.4)	27 (8.6)	48 (7.4)	23 (8.8)	38 (12.7)	24 (8.2)	12 (9.6)	7 (3.4)	15 (7.7)	1 (6.3)	
2. ほぼ満足している	530 (38.0)	139 (32.0)	141 (45.0)	250 (38.5)	99 (38.1)	108 (36.0)	106 (36.4)	53 (42.4)	83 (40.5)	75 (38.5)	4 (25.0)	2 (50.0)
3. 少し不満である	401 (28.7)	125 (28.8)	89 (28.4)	187 (28.8)	62 (23.8)	87 (29.0)	91 (31.3)	38 (30.4)	66 (32.2)	49 (25.1)	6 (37.5)	2 (50.0)
4. 大変不満である	130 (9.3)	50 (11.5)	19 (6.1)	61 (9.4)	34 (13.1)	31 (10.3)	21 (7.2)	7 (5.6)	20 (9.8)	13 (6.7)	4 (25.0)	
5. 教師による	155 (11.1)	61 (14.1)	24 (7.7)	70 (10.8)	25 (9.6)	26 (8.7)	34 (11.7)	14 (11.2)	21 (10.2)	34 (17.4)	1 (6.3)	

6. その他	52 (3.7)	11 (2.5)	9 (2.9)	32 (4.9)	14 (5.4)	8 (2.7)	14 (4.8)	1 (0.8)	6 (2.9)	9 (4.6)
無回答	4 (0.3)	1 (0.2)	2 (0.6)	1 (0.2)		1 (0.3)	1 (0.3)		2 (1.0)	
無効	4 (0.3)	2 (0.5)	2 (0.6)		3 (1.2)	1 (0.3)				

## 13) b) もし少しでも不満な場合、その原因はどこにあると思うか？ (複数回答可)

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社
1. 授業時間が不足している	188 (18.8)	55 (15.9)	53 (21.1)	78 (15.4)	31 (15.0)	53 (22.7)	48 (20.4)	24 (24.0)	14 (8.9)	13 (8.4)
2. 教師の教え方に問題がある	242 (21.9)	106 (30.6)	42 (16.7)	94 (18.5)	51 (24.6)	46 (19.7)	80 (25.5)	17 (17.0)	37 (23.4)	30 (19.5)
3. 教材に問題がある	215 (19.5)	81 (23.4)	42 (16.7)	92 (18.1)	35 (16.9)	44 (18.9)	44 (18.7)	14 (14.0)	47 (29.7)	27 (17.5)
4. 授業の進度に問題がある	309 (28.0)	102 (29.5)	59 (23.5)	148 (29.1)	69 (33.3)	71 (30.5)	53 (22.8)	30 (30.0)	36 (22.8)	42 (27.3)
5. コミュニケーションがない	208 (18.8)	62 (17.9)	46 (18.3)	100 (19.7)	45 (21.7)	40 (17.2)	43 (18.3)	14 (14.0)	39 (24.7)	23 (14.9)
6. その他	282 (25.5)	67 (19.4)	83 (33.1)	132 (26.0)	58 (27.1)	55 (23.6)	64 (27.2)	31 (31.0)	32 (20.3)	43 (27.9)

## 13) c) 第二外国語の自分自身の学習態度及び成果に満足しているか？

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 満足している	39 (2.8)	19 (4.4)	10 (3.2)	10 (1.5)	5 (1.9)	8 (2.7)	14 (4.8)	1 (0.8)	5 (2.4)	5 (2.6)	1 (8.3)	
2. ほぼ満足している	147 (10.5)	61 (14.1)	33 (10.5)	53 (8.2)	23 (8.8)	27 (9.0)	34 (11.7)	9 (7.2)	22 (10.7)	31 (15.9)		1 (25.0)
3. 少し不満である	417 (29.9)	136 (31.3)	103 (32.9)	178 (27.4)	80 (30.8)	84 (28.0)	76 (26.1)	46 (36.8)	68 (33.2)	58 (29.7)	4 (25.0)	1 (25.0)
4. 大変不満である	289 (20.7)	80 (18.4)	63 (20.1)	146 (22.5)	54 (20.8)	69 (23.0)	61 (21.0)	34 (27.2)	40 (19.5)	24 (12.3)	6 (37.5)	1 (25.0)
5. もともと勉強したくない	122 (8.7)	42 (9.7)	15 (4.8)	65 (10.0)	20 (7.7)	23 (7.7)	34 (11.7)	6 (4.8)	12 (5.9)	25 (12.8)	2 (12.5)	
6. こんなものだと思う	363 (26.0)	92 (21.2)	88 (28.1)	183 (28.2)	73 (28.1)	84 (28.0)	69 (23.7)	29 (23.2)	55 (26.8)	49 (25.1)	3 (18.8)	1 (25.0)
7. その他	12 (0.9)	2 (0.5)	1 (0.3)	9 (1.4)	4 (1.5)	4 (1.3)	1 (0.3)		1 (0.5)	2 (1.0)		
無回答	6 (0.4)	1 (0.2)		5 (0.8)		1 (0.3)	2 (0.7)		2 (1.0)	1 (0.5)		
無効	1 (0.1)	1 (0.2)			1 (0.4)							

## 13) d) 現在の学習に少しでも「不満」な場合、その原因はどこにあると思うか？ (複数回答可)

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社
1. 単位が多すぎて時間がない。	312 (25.6)	82 (21.7)	85 (30.4)	145 (25.9)	45 (19.4)	88 (34.0)	68 (26.6)	29 (24.8)	38 (21.7)	41 (24.7)
2. アルバイトに忙しい	203 (16.7)	58 (15.3)	60 (21.4)	85 (15.2)	42 (18.1)	37 (14.6)	43 (16.8)	10 (8.5)	38 (21.7)	30 (18.1)
3. クラブ、サークル活動に忙しい	262 (21.5)	77 (20.4)	63 (22.5)	122 (21.8)	48 (20.7)	75 (29.6)	54 (21.1)	22 (18.8)	37 (21.1)	23 (13.9)
4. 目的がわからないため意欲喪失	300 (24.6)	86 (22.8)	71 (25.4)	143 (25.5)	52 (22.4)	64 (25.3)	65 (25.4)	23 (19.7)	39 (22.3)	52 (31.3)
5. 授業がおもしろくないので意欲喪失	258 (21.2)	100 (26.5)	39 (13.9)	119 (21.3)	56 (24.1)	52 (20.6)	51 (19.9)	17 (14.5)	42 (24.0)	34 (20.5)
6. その他	302 (24.8)	89 (23.5)	80 (28.6)	133 (23.8)	62 (26.7)	59 (23.3)	66 (25.8)	43 (36.8)	37 (21.1)	32 (19.3)

## (14) 今後第二外国語の教材として要望するものは? (複数回答可)

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社
1. 小説・戯曲・詩	394 (28.5)	138 (32.0)	88 (28.3)	168 (26.3)	87 (33.7)	122 (40.8)	56 (19.2)	39 (32.2)	51 (25.6)	37 (19.1)
2. 評論・エッセイ	133 (9.6)	51 (11.8)	32 (10.3)	50 (7.8)	24 (9.3)	25 (8.4)	36 (12.4)	15 (12.4)	19 (9.5)	12 (6.2)
3. 新聞・雑誌記事	456 (33.0)	153 (35.5)	97 (31.2)	206 (32.2)	64 (24.8)	84 (28.1)	123 (42.3)	38 (31.4)	65 (32.7)	78 (40.2)
4. 作文教材	32 (2.3)	9 (2.1)	8 (2.6)	15 (2.3)	3 (1.2)	9 (3.0)	9 (3.1)	4 (3.3)	4 (2.0)	2 (1.0)
5. 会話教材	572 (41.4)	159 (36.9)	157 (50.5)	256 (40.0)	116 (45.0)	118 (39.5)	111 (38.1)	63 (52.1)	86 (43.2)	68 (35.1)
6. 視聴覚教材	431 (31.2)	129 (29.8)	108 (35.0)	193 (30.2)	96 (37.2)	88 (29.4)	71 (24.4)	50 (41.3)	61 (30.7)	57 (29.4)

## (15) 1クラスの履修者数について

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 多い	231 (16.5)	90 (20.7)	45 (14.4)	96 (14.8)	30 (11.5)	49 (16.3)	61 (21.0)	44 (35.2)	20 (9.8)	27 (13.8)		
2. 適当	1108 (79.4)	330 (76.0)	253 (80.8)	525 (80.9)	218 (83.8)	243 (81.0)	221 (75.9)	78 (62.4)	172 (83.9)	157 (80.5)	15 (93.8)	4 (100.0)
3. 少ない	54 (3.9)	11 (2.5)	15 (4.8)	28 (4.3)	12 (4.6)	8 (2.7)	7 (2.4)	3 (2.4)	12 (5.9)	11 (5.6)	1 (6.3)	
無回答	1 (0.1)	1 (0.2)							1 (0.5)			
無効	2 (0.1)	2 (0.5)					2 (0.7)					

## (16) 1クラスどのくらいが適当と思うか?

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 20人以下	278 (19.9)	85 (15.0)	70 (22.4)	143 (22.0)	46 (17.7)	62 (20.7)	60 (20.6)	38 (30.4)	34 (16.6)	37 (19.0)	1 (6.3)	
2. 20-30	628 (45.0)	182 (41.9)	140 (44.7)	306 (47.1)	118 (45.4)	142 (47.3)	116 (39.9)	57 (45.6)	85 (41.5)	97 (49.7)	9 (56.3)	4 (100.0)
3. 30-40	394 (28.2)	154 (35.5)	88 (27.5)	154 (23.7)	78 (30.0)	74 (24.7)	93 (32.0)	24 (19.2)	69 (33.7)	51 (28.2)	5 (31.3)	
4. 50人以上	53 (3.8)	18 (4.1)	8 (2.6)	27 (4.2)	11 (4.2)	11 (3.7)	12 (4.1)	4 (3.2)	8 (3.9)	6 (3.1)	1 (6.3)	
5. わからない	41 (2.9)	14 (3.2)	9 (2.9)	18 (2.8)	7 (2.7)	10 (3.3)	10 (3.4)	2 (1.6)	8 (3.9)	4 (2.1)		
無回答	2 (0.1)	1 (0.2)		1 (0.2)			1 (0.3)		1 (0.5)			

## (17) 外国人教師による授業を望むか?

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 望む	574 (41.1)	189 (43.5)	145 (46.3)	240 (37.0)	94 (36.2)	122 (40.7)	117 (40.2)	51 (40.8)	97 (47.3)	83 (42.6)	8 (50.0)	2 (50.0)
2. 望まない	406 (29.1)	133 (30.6)	80 (25.6)	193 (29.7)	78 (30.0)	89 (29.7)	97 (33.3)	33 (26.4)	53 (25.9)	51 (26.2)	4 (25.0)	1 (25.0)
3. わからない	412 (29.5)	110 (25.3)	88 (28.1)	214 (33.0)	88 (33.8)	88 (29.3)	76 (26.1)	41 (32.8)	54 (26.3)	60 (30.8)	4 (25.0)	1 (25.0)
無回答	1 (0.1)	1 (0.2)							1 (0.5)			

無効	3 (0.2)	1 (0.2)	2 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.5)
----	------------	------------	------------	------------	------------	------------

(18) 現在本学では、英語を必修とし、独・仏・中のなかから選択必修することになっているが、この制度をどう思うか？  
(複数回答可)

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社
1. 現在のままでよい	486 (34.9)	153 (35.3)	103 (32.9)	230 (35.8)	81 (31.3)	114 (38.1)	98 (33.7)	47 (37.6)	72 (35.3)	67 (34.5)
2. 一つの外国語のみ選択必修	289 (20.8)	75 (17.3)	73 (23.3)	141 (21.8)	58 (21.6)	63 (21.1)	69 (23.7)	26 (20.8)	33 (16.2)	38 (19.6)
3. 英語のみ必修	65 (4.7)	26 (6.0)	8 (2.6)	31 (4.8)	17 (6.6)	8 (2.7)	15 (5.2)	3 (2.4)	7 (3.4)	14 (7.2)
4. 英語は必修、以外は自由選択	314 (22.6)	123 (28.4)	87 (27.8)	104 (16.1)	58 (22.4)	57 (19.1)	66 (22.7)	24 (19.2)	57 (27.9)	46 (23.7)
5. 外国語はすべて自由選択	337 (24.2)	87 (20.1)	81 (25.9)	169 (26.2)	71 (27.4)	74 (24.7)	74 (25.4)	32 (25.8)	44 (21.8)	38 (19.6)
6. 外国語は必要ない	44 (3.2)	9 (2.1)	7 (2.2)	28 (4.3)	8 (3.1)	12 (4.0)	10 (3.4)	5 (4.0)	6 (2.9)	3 (1.5)
7. わからない	34 (2.4)	12 (2.8)	5 (1.6)	17 (2.6)	7 (2.7)	8 (2.7)	2 (0.7)	3 (2.4)	8 (3.9)	6 (3.1)

—文学部の学生に—

19) a) 現在文学部では、第二外国語に関して1回生2単位、2回生2単位となっているが、それを総合して1回生で4単位にすることについてどう思うか？

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 現在のまま	575 (41.2)	171 (39.4)	127 (40.0)	277 (42.7)	157 (60.4)	163 (54.3)	171 (58.8)	75 (60.0)			7 (43.8)	2 (50.0)
2. 1回生4単位	272 (19.5)	70 (16.1)	61 (19.5)	141 (21.7)	62 (23.8)	93 (31.0)	79 (27.1)	35 (28.0)			3 (18.8)	
3. わからない	143 (10.2)	43 (9.9)	23 (7.3)	77 (11.9)	41 (15.8)	44 (14.7)	40 (13.7)	15 (12.0)			2 (12.5)	1 (25.0)
無回答	398 (28.5)	146 (33.6)	100 (31.9)	152 (23.4)					202 (96.5)	191 (97.9)	4 (25.0)	1 (25.0)
無効	8 (0.6)	4 (0.9)	2 (0.6)	2 (0.3)		1 (0.3)			3 (1.5)	4 (2.1)		

19) b) 2回生以上を対象とした第二外国語(独・仏・中)の自由選択科目(2単位)ができた場合、それを選択するか？

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 選択する	189 (13.5)	67 (15.4)	38 (12.1)	84 (12.9)	44 (16.9)	64 (21.3)	52 (17.9)	26 (20.8)			3 (18.8)	
2. 選択しない	480 (34.4)	137 (31.6)	98 (31.3)	245 (37.8)	124 (47.7)	137 (45.7)	155 (53.3)	55 (44.0)			7 (43.8)	2 (50.0)
3. わからない	315 (22.6)	80 (18.4)	74 (23.6)	161 (24.8)	91 (35.0)	87 (32.3)	82 (28.2)	42 (33.6)			2 (12.5)	1 (25.0)
無回答	406 (29.1)	148 (34.1)	101 (32.3)	157 (24.2)	1 (0.4)	2 (0.7)	2 (0.7)	2 (1.6)	203 (99.0)	191 (97.9)	4 (25.0)	1 (25.0)
無効	6 (0.4)	2 (0.5)	2 (0.6)	2 (0.3)					2 (1.0)	4 (2.1)		

—社会学部の学生に—

20) a) 現在社会学部では、1回生4単位、2回生2単位となっているが、そのうち2回生の2単位を自由選択科目にすることに対してどう思うか？

TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
-----------	---	---	---	---	---	---	-----	---	----	-----	----

1. 現在のまま	122 (8.7)	48 (11.1)	28 (8.9)	46 (7.1)					64 (31.2)	58 (29.7)		
2. 自由選択	248 (17.8)	90 (20.7)	82 (19.8)	96 (14.8)					124 (60.5)	119 (61.0)	4 (25.0)	1 (25.0)
3. わからない	34 (2.4)	10 (2.3)	12 (3.8)	12 (1.8)					16 (7.8)	18 (9.2)		
無回答	981 (70.3)	281 (64.7)	210 (67.1)	490 (75.9)	259 (99.6)	295 (98.3)	287 (98.6)	124 (99.2)	1 (0.5)		12 (75.0)	3 (75.0)
無効	11 (0.8)	5 (1.2)	1 (0.3)	5 (0.8)	1 (0.4)	5 (1.7)	4 (1.4)	1 (0.8)				

## 20) b) 2回生の2単位を自由選択にした場合、それを選択するか？

	TOTAL (%)	独	仏	中	国	史	地	文化財	社	産社	無回答	無効
1. 選択する	88 (6.3)	38 (8.8)	24 (7.7)	26 (4.0)				50 (24.4)	37 (19.0)		1 (6.3)	
2. 選択しない	138 (8.9)	42 (9.7)	33 (10.5)	63 (9.7)				65 (31.7)	72 (36.9)		1 (6.3)	
3. わからない	174 (12.5)	64 (14.7)	45 (14.4)	65 (10.0)				87 (42.4)	84 (43.1)		2 (12.5)	1 (25.0)
無回答	986 (70.6)	288 (65.9)	210 (67.1)	490 (75.5)	259 (99.6)	298 (98.7)	287 (98.6)	124 (99.2)	3 (1.5)	2 (1.0)	12 (75.0)	3 (75.0)
無効	10 (0.7)	4 (0.9)	1 (0.3)	5 (0.8)	1 (0.4)	4 (1.3)	4 (1.4)	1 (0.8)				